

「確かな学力の向上をめざす学習指導に関する研究」  
～思考・表現活動の充実による授業改善～

I 主題設定の理由

学習活動においては、「確かな学力」を育成するために、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させること、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育むことの双方が求められている。これらを確実に習得させバランスよく育むために、基盤となるのは「言語に関する能力」としている。

本校は、平成28年度までの3年間、山梨県教育委員会「授業改善プラン実践事業推進校」の指定を受け、確かな学力の向上と定着に向けての研究の機会をいただいた。26年度は初年度として、「確かな学力の向上をめざす学習指導に関する研究」を研究主題とし、これまでの研究を生かしながら、言語活動に視点を当て、サブテーマを「～言語活動の充実による授業改善～」として、各教科において取り組んできた。

2年目の昨年度は、前年度の研究主題「～言語活動の充実による授業改善～」から「～思考活動の充実による授業改善～」とし、確かな学力の向上を目指し、言語活動を通しての「思考力」を高める研究を深めるべく取り組んできた。

3年目の今年度は「授業改善プラン実践事業推進校」の指定、最終年度としてこれまでの研究を生かし、さらに学力向上に向けて研究を進めていきたいと考えて、サブテーマを「～思考・表現活動の充実～」とした。これまでの研究において、授業の中に生徒が思考する場面を設定し、グループ活動を通して考えを深めていく活動を行ってきた。今年度は思考した考えを、より相手に伝わる方法で発信（表現）していく活動も取り入れた研究を進めていきたいと考え、本主題を設定した。

II 研究の具体的取組内容と方法

1 思考・判断・表現力を高める取組→「山北スタイル」の確立

【教師】①課題提示の工夫	・生活等と結びつく課題	【生徒】①課題の把握（的確）
↓	・意欲につながる課題	↓
②自力解決支援	・生徒自ら思考・判断・	②自力解決(記述ノート等)
↓	表現するための支援	↓
③相互解決・展開	・ペア、グループ解決、	③相互解決(学び合い)
↓	全体解決	↓ ※協働的学習
④評価・まとめ	・評価(生徒・教師)	④まとめ(学習整理)
	・まとめ(定着と繋がり)	※振り返り

## 2 基礎学力定着の取組

- ①自主学習ノートの作成（家庭学習ノート）の実施
- ②スコラ手帳の活用（書く習慣・時間を意識する習慣・考える習慣・計画性）
- ③朝学習 → 読書活動の定着、「書くこと」の定着「作文」の実施
- ④山北サポートタイム，自学の時間，夏季学習会等  
→ 基礎基本の定着，各種調査の予習・復習

## 3 教材教具の開発・工夫

○授業改善に関わって，生徒の理解を支援する教材の開発と工夫。

- ・県教委の授業改善プランに関わる教材・教具の開発工夫。
- ・本校生徒が課題の多い単元の，教材・教具の開発・工夫。

## 4 教科に関わる掲示物の工夫

学力向上につながるような，教材（図表・ポスター・授業関連資料等）の掲示・教科・学年ごとに共通の教室掲示をしたり，廊下，特別教室等で実施。

## 5 授業改善プランを生かした研究実践

今年度は，研究最終年度として，指定教科「数学」「理科」「英語」に「国語」「社会」を加え，で11/2に「授業改善プラン公開授業研究会」を行った。また，一人一実践授業も書授業改善プランに基づいて全職員が公開実施した。

## III 成果と課題

### 1 成果

- (1) 昨年までの授業スタイルを，さらに各教科，各個人で改善し，授業に取り入れることができた。生徒も共通したスタイルに慣れ，グループの話し合いも有意義に行い，個人での課題解決に役立てることができた。
- (2) 基礎学力定着のため継続してきた「自主学習ノート」「朝学習」「山北サポートタイム等」により，少しずつ力がついてきている。また，スコラ手帳も有効に活用し，時間の自己管理を意識できるようになった。
- (3) 授業改善に向けて，多くの教科でホワイトボードを活用したり，生徒の理解を支援したりするための教具を工夫することができた。また，デジタル教科書も有効に活用できた。
- (4) 廊下や特別教室の壁等に教科に関わる掲示物を年間通して掲示し，生徒たちが学習を振り返ることができた。
- (5) 県の指定である「授業改善プラン実践事業」において，「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」の公開授業を行い，地域の学校への授業提案ができた。

### 2 課題

授業においては，「山北スタイル」で一定の成果を得たが，今後さらに振り返りの工夫，また話し合いのスタイルの確立をしていきたい。また，基礎学力定着についてもより有効な手立てを考え，発展させていきたい。

（研究主任 丹澤 基予子）